

平成19年度の食育推進活動表彰受賞者が決定しました。

長崎県における「食育元年」のスタートにあたり、社会的貢献度が高く、他のモデルとなる実践的な食育活動に取り組んでいる個人及び団体を表彰する食育推進活動の知事表彰制度を創設しました。

第1回目である平成19年度は、下記の2名の方と3団体が受賞されました。

表彰式は、6月19日の長崎県食育推進フォーラム（場所：長崎ブリックホール）のなかで、おこなわれました。

個人

中尾 慶子 氏

< 表彰の対象となった活動内容 >

NPO「大地といのちの会」の「生ゴミリサイクル元気野菜づくり」を中心とした、学校や地域の様々な団体を対象とする食育活動等。

竹嶋 巖 氏

畑や種苗、肥料等を無償で提供し、子ども達への農業体験活動を実施。学校における「地域の先生・ゲストティーチャー」としての指導等。

団体

スナッピーズ

子ども達によるミュージカルや食育に関する講演を内容とする食育フェスティバルの開催。親子料理教室や農作業体験活動等。

柚木生活学校

食事と健康、食品の安全、食品表示等のテーマによる調査活動。小学生への郷土料理の伝承活動等。

雲仙保育園

食育の5つの基本理念を掲げての、給食をはじめ、様々な体験活動（味噌づくり・干し柿づくり等）を通じた子ども達への食育活動等。

表彰式のようす

食育推進活動表彰式は、平成19年6月19日(火)に長崎ブリックホールでおこなわれた長崎県食育推進フォーラムのなかで、執り行われました。

受賞された方々の益々のご活躍を期待しております。



表彰者受賞の様子

